

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年08月19日

計画の名称	津市社会資本総合整備計画（津市地域住宅計画）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	津市													
計画の目標	『津市営住宅において、既存ストックの有効活用と住環境を向上するため、津市公営住宅等長寿命化計画に基づいた適正な改善を実施する。』													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		88	A	88	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	当計画期間内における津市公営住宅等長寿命化計画（当計画事業分）の達成率を4％（R3）から41％（R7）に増加する。			
	当計画期間内における津市公営住宅等長寿命化計画（当計画事業分）の達成率の増加 （達成率）＝（改善済み戸数）÷（当計画期間における津市公営住宅等長寿命化計画に定める事業予定戸×100	4%	16%	41%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	津市	直接	津市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業（ A - 1 ）	屋上防水・受水槽・給排水管 改修 ぜにやま団地他（ 4 6 3 戸程度 ）	津市	■	■	■	■	■	88	－	策定済
											小計						88		
											合計						88		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
津市にて実施	令和 8 年 8 月
	公表の方法
	ホームページにて公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市営住宅において、外壁等の改修による長寿命化を図り、既存ストックの有効活用と住環境の向上を実現した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
今後も市内市営住宅において、外壁等の改善により長寿命化を図り、既存ストックの有効活用を行っていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	(達成率)=(改善済み住戸) ÷ (当計画期間における津市公営住宅等長寿命化計画に定める事業予定戸数) × 1 0 0		
	最 終 目標値	41%	事業計画の見直しにより、計画していた住棟の住戸数よりも多い住棟を改修したため。
	最 終 実績値	43%	